

平成 29 年度

医療事故調査制度研修会（公益社団法人日本歯科医師会へ委託）

歯科の特殊性を網羅した事例を用い、医科と適切な連携のあり方、また院内調査に対する支援と報告書の作成まで、全国の歯科医療機関に携わる人材を育成することを目的とした研修。

◇開催日：平成 30 年 1 月 21 日（東京）

◇受講者：歯科医師 110 名、看護師 1 名、事務 1 名 計 112 名

◇プログラムおよび講師

10:30~10:32	開会 森口浩充（日本歯科医師会理事）
10:32~10:38	挨拶 堀憲郎（日本歯科医師会会長） 住友雅人（日本歯科医学会連合理事長）
10:38~10:47	来賓挨拶 名越究（厚生労働省医政局総務課医療安全推進室長） 高久史麿（日本医療安全調査機構理事長） 今村定臣（日本医師会常任理事）
10:47~12:07	①医療事故調査制度について（20分） 講師：名越究（厚生労働省医政局総務課医療安全推進室長） ②医療事故の判断および調査分析について（30分） 講師：木村壯介（日本医療安全調査機構常務理事） ③医療事故調査制度 病院管理者・支援団体の立場で（30分） 講師：上野道雄（福岡県医師会副会長）
13:00~15:30	①歯科における対応事例（医療事故発生時における病院連携の対応、特に病院歯科における対応事例）（30分） 1）診療所における対応事例（10分） 講師：三井博晶（日本歯科医師会常務理事） 2）病院における対応事例（20分） 講師：今井裕（日本歯科医学会連合専務理事） ②ビデオ研修（聞き取り）（15分） ③グループワーク（初期対応、論点整理、報告書の作成までのながれ）（90分） 講師：今井裕（日本歯科医学会連合専務理事） ④質疑応答（15分）
15:30~15:50	発表
15:50~16:20	質疑応答
16:20~16:25	総括 今井裕（日本歯科医学会連合専務理事）
16:25~16:30	閉会 三井博晶（日本歯科医師会常務理事）